

救いの心で安穩な社会づくり、人づくり



弘道

Gudoh

日蓮宗埼玉県檀信徒協議会

被災地に届け！

慰霊と祈願のお題目

支援活動
活発に展開

3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の大惨事を引き起こしました。さらに福島原子力発電所の事故が追い打ちをかけ、私たちの生活はまだまだ大きな不安に包まれています。

日蓮宗の寺院も6軒が全壊、大勢の檀信徒の方が犠牲となりました。宗門が災害対策本部を中心に対策計画の策定を進める中、埼玉県宗務所管内でもさまざまな活動が開始されています。埼玉県宗務所（二枝泰英所長）と社会教化事業協会（外岡信昭会長）は共催で3月25日、東日本大震災義援金の動員を依頼

同月28日には51カ寺から寄せられた平成21年度分国際協力募金・災害救援募金123万4562円を義援金として日蓮宗宗務院に寄託しました。

「悲惨さ身をもって」

4月16日、17日、多くの遺体が発見された宮城県仙台市若林区の荒浜地区で慰霊行脚を行ったのは、石黒淳明師（川口市感應寺住職）、沼田洋順師（川越市妙昌寺内）を発起人とする松本慈弘師（同市実相寺住職）、星光照師（川越市本應寺内）の4師。津波で流された松林や建物などの瓦礫の間を行脚し、荒浜海岸で読経、回向を捧げ、被災者の方々の慰霊と一日も早い復興を祈りました。

名取市の遺体安置所、仙台市葛岡斎場でも回向を捧げ、東松島市では避難所で持参した救援物資を手渡しました。松永師は「現場に行くことで悲惨さを身をもって体験し、被災された方々の声も直に聞くことができました。復興に尽力していきま

す」と話しています。また、埼玉県日蓮宗青年会（廣野善正会長）は僧侶として現地で行けることを考え、5月23日、宮城県東松島市大曲下台地区で唱題行脚と海浜回向を行いました。

参加した会員15人が二組に分かれ、ほぼすべてが津波に流された住宅と漁港の地区を50mにわたり、うちわ太鼓を手にお題目を轟かせました。青年会では7月に開催する寺子屋で子どもたちと共に慰霊法要を行う予定です。

管内の各寺院・教会・結社でも檀信徒の皆さんからたくさんのお浄財が寄せられています。今の自分のできることを考え、身の回りから思いやりの社会をつくっていきましょう。



有志僧侶が慰霊行脚（宮城・仙台市）



宮城・東松島市の海辺に青年会員のお題目轟く



①国際仏教交流推進団参 ②護法団参 ③④寺子屋

信仰の絆が 深まりました

管内行事ダイジェスト

第27回少年少女 修養道場寺子屋

青年会（鹿野善正会長）主催の「第27回少年少女修養道場寺子屋」が昨年7月28日から30日まで嵐山町光照寺（八代大照住職）で開催され、小学生33人が参加しました。

仏道修行では慣れない正座に四苦八苦しながらも仏前作法やお経唱題行、カレー作りや花火などレクリエーションも盛り込まれ、厳しくも楽しい夏休みの思い出となりました。初めて参加した小学1年の中島大斗くんは「正座は足が痛かったけど、とても楽しかった。来年もまた参加したいです」と元気に話していました。

護法団参・統一信行会 千葉県之二本山を参拝

宗務所（三枝孝英所長）主催の護法団参が昨年9月27日から1泊2日で行われ、僧侶檀信徒130人がバス4台に分乗して千葉県本山鏡忍寺（原日透貫首）と本山深原寺（持田日勇貫首）を参拝しました。

一日目は鏡忍寺で原貫首から法話をいただき、統一信行会を行いました。小

松原法蓮の霊場に参加者は一心に手を合わせお題目を捧げました。

二日目は深原寺でお開帳を受け、日蓮聖人が立教開宗後に初めてお題目を唱えた聖地の縁起を拝聴しました。

本山の神聖な霊気を肌で感じることができた二日間、参加者は信仰の仲間と喜びを分かち合いました。

国際仏教交流推進団参

仏教伝来の淵源を訪問

星光庵師（川越市本愿寺住職）が団長を務める「国際仏教交流推進団参」が昨年10月12日から2泊3日で行われ、僧侶檀信徒102人が韓国・忠清南道にある百済文化団地などを訪れました。

10月13日は日蓮聖人の亡くなられた日であり、また、聖人が遺文のなかで百済から日本に仏教が伝来されたと記されている日。一行は文化団地内に復元された百済王宮で護国照敬宗務総長名代の星団長を導師に法要を営み、仏教伝来の淵源に報恩感謝のお題目を捧げました。

また今年2月にも百済文化の源を訪ねる「国際仏教交流推進団参」が実施され、平成22年度日蓮宗加行所成満僧十五人を始め僧侶檀信徒22人が参加。五行を成満した仁部前崇師（北葛飾郡上原寺住職）を団長に百済文化団地と仏教寺院の地蔵精舎を訪れ仏教伝来報恩祈願法要と特別祈禱会を行いました。

百済なくしてはありえなかった日本の仏教、百済の大地に、成満僧の力強い大音声が集みわたりました。



⑤～⑧檀信徒研修道場 ⑨平和祈願法要・大祈禱会

平和祈願法要と大祈禱会

水行の水しぶきに感嘆の声

修法師会（前田海意会長）による平和祈願法要と大祈禱会が2月18日、川口市妙仙寺（外間信昭住職）で開催され約二百人が参列しました。

青年会と加行所成満僧による行脚が到着すると、行僧7人による水行式、飛び散る水しぶきと行僧の気迫みなぎる姿に、檀信徒から感嘆の声が上がりました。

その後、本堂で法華和讃奉詠会による和讃の奉詠が行われ、前田会長を導師に平和祈願法要と大祈禱会が営まれました。

北関東教区檀信徒研修道場

池上本門寺で研鑽の2日間

北関東教区主催の平成22年度北関東教

区檀信徒研修道場が3月7、8日、東京都大田区の大本山池上本門寺（酒井日慈貫首）で開催され、檀信徒45人が参加しました。

開校式では、三枝泰英埼玉県宗務所長を導師に法味言上、岸昭夫埼玉県檀信徒協議会会長が代表となり参加者全員で誓いの言葉を読み上げました。

二日にわたって法話を拝聴したり唱題行や写経を行い研鑽を積み、また、法座では「これからは自分のためだけでなく他人のためにお題目を唱えたい」「先祖を大事にする姿を孫に見せるようにしている」など信仰体験を語り合い絆を深めました。

閉講式で三枝所長は「二日間のお題目修行は一生の宝になるでしょう。修了証を是非とも堂々とお家に掲げて下さい」と挨拶。最後に参加者を代表して小櫃榮壽さん（八潮市妙光寺）がお礼の言葉を読み上げ修了となりました。

平成23年度 護法回参・統一信行会

開催のお知らせ

本年度は宮城県本山孝勝寺を参拝し、東日本大震災慰霊法要を営む予定です。ぜひご参加ください。

日程 9月26日(月)
～27日(火)

参加費 29,000円

※お申し込みは、
菩提寺まで

孝勝寺五重塔

東北地方太平洋沖地震義援金

6月20日現在の累計額
¥ 8,643,312

宗務所管内たくきんのご寺院から浄財が寄せられております。引き続きのご協力、宜しくお願い申し上げます。
埼玉県宗務所

仏教質問箱

Q お盆やお彼岸の頃にお寺で行われる「お施餓鬼法要」について教えてください。



A 餓鬼道にあつて苦しむ諸霊に飲食を施して供養する法要を「お施餓鬼法要(会)」といい、お盆やお彼岸の間、またその前後に行われますが、執り行う時期が決まっているわけではありません。

特にお盆の時、ご家庭によつては先祖の精霊をお祀りする祭儀だけでなく、供養する人の無い霊や横死した人の霊など、いわゆる無縁仏のためにも施餓鬼棚(精霊棚)をつくって施食供養をする習慣が残っている所もあります。また無縁仏供養のお塔婆を檀信徒の方がお建てになるご寺院も多くあります。さて施餓鬼は、有縁無縁を区別することなく、施すので無縁会、陣地や水辺は常に餓鬼が往来するところ

といわれるので水陸会、亡者をあわれみ救済する法会なので悲済会ともいわれています。仏教では施餓鬼は、有縁無縁を問わず施すという菩薩行(布施行)の実践で

施餓鬼は菩薩行の実践

欲や貪りを反省する機会に

あり、自分の命はすべての生命と繋がっていることを自覚し、自らの欲や貪りを反省する大切な法要です。

日蓮宗でも大本山小湊 誕生寺など海辺に近いご寺院では、海施餓鬼流 灯会や、伝法止蓮寺(大阪)では船を出した盛大な川施餓鬼が地域の伝統行事として今日も盛大に行われていきます。

謡曲「鶴岡」は日蓮大

聖人が川施餓鬼をし、後にその縁起によつて作られた作品として有名です。文永十一年(一二七四)

夏の頃、日蓮大聖人が日朗聖人・日向聖人と共に、甲斐の国、石和川(笛吹川)を訪れた時、鶴岡の船の「臺(平大納言時忠通)」に出会いました。大聖人は日朗聖人が集めた石に日向聖人が描った

墨を使
い、法
華經の
經文

六万九千三百八十四字を河原の小石一石に一字ずつ書き、鶴岡川の水底に沈め、三日三夜にわたり施餓鬼供養をなされました。これにより亡霊を成仏させた由來から建立されたのが石和山鶴岡寺(現在の遠妙寺)笛吹市石和町)で、宗門の「川施餓鬼根本道場」として知られています。

このたびの東日本大震災

では大地震・大津波により余りにも多くの生命が失われました。また、避難先で亡くなった方もあると聞きます。未だ発見されないご遺体も多くございます。さらには原子力発電所の事故により多くの方々が家を離れ、不安な日々を送っております。

「いのちに合掌」を宗門運動のスローガンに掲げる私たち日蓮宗徒は、あらためてつながる命・生命の尊厳をみつめ直し、震災横死、物故せられた諸霊の冥福を祈り、今を生き、これから生きる人々と共に立正安国の世界に歩む誓いを立てるお盆をいたしたいものです。

埼玉県日蓮宗少年少女修養道場

第28回 寺子屋 参加者募集!

《小さな心に仏の花を》をテーマに、団体生活での規律・友情の素晴らしい「法華經の心」と「日蓮聖人の教え」を通じて学びます。子供たちの精神的成長と豊かな人間形成の一助となることができれば幸いです。

埼玉県日蓮宗青年会

期日 7月26日(火)
~27日(水) 1泊2日
会場 埼玉県比企郡嵐山町光照寺

対象 小学1年生~中学3年生
定員 40名/参加費 5,000円
連絡先 菩提寺・紹介寺院、または下記事務局まで
締切 7月15日(金)
【事務局】Tel. 048-812-2557
さいたま市妙宣寺内 山口剛道

